

平成30年度 かな福祉専門学校 学校自己評価アンケート結果

本校が介護福祉の専門学校として望ましい教育を行い、地域のニーズに役立っているかを確認するために、平成30年度の学校自己評価を実施致します。
具体的には、主に以下の6点を確認いたします。

1 学校自己点検・自己評価 確認事項

- (1) 法令・設置基準をクリアーしているか。
- (2) 介護福祉士を養成する専門学校として求められる事項や水準を満たしているか。
- (3) 介護福祉科に対応する専門分野の業界・職種における人材要望（知識・技術・人間性等）に基づく教育を行っているか。
- (4) 介護福祉科の人材育成目標を正しく方向付けているか。
- (5) 教育の到達レベルを明示しているか。
- (6) 明示したレベルに到達させる教育機能を備えているか。

2 実施期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

3 実施方法

- (1) 学校に学校自己評価委員会を設置し、教職員が連携して評価活動を行う。
評価に当たっては、教職員だけでなく、学生、場合によっては保護者や学校関係者等の意見も取り入れて評価を行う。
- (2) 評価は、学校評価委員会等が作成した評価表（文部科学省学校評価ガイドライン）に基づいて行う。
- (3) 評価結果は、今後の改善策を記した総評を加え、改善できる事柄は直ちに改善する。

4 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

	評 価 項 目	適切・・・4 やや不適切・・・2	ほぼ適切・・・3 不適切・・・1
1	本校の教育目的・育成人材像は定められているか	3.8	
2	介護福祉士養成校としての特色を出しているか	3.8	
3	社会・経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を描いているか	3.4	
4	学校の理念・目的・育成人材像・特色などが、学生・保護者等に周知されているか	3.6	

① 課題

- ・ 高校・保護者・ハローワークとの密接な連携 ・ 地域への広報活動の強化
- ・ 本校の特色を広く周知してもらうための工夫が必要

② 今後の改善方法

- ・ 保護者・家族・卒業生の学校行事への参加率を高める。
- ・ 広報活動の工夫

③ 特記事項

[・ 指定校推薦の継続実施]

(2) 運営

	評 価 項 目	適切・・・4 やや不適切・・・2	ほぼ適切・・・3 不適切・・・1
5	学校運営方針は明確に定められ、教職員に明示されているか	3.8	
6	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.4	
7	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	3.4	
8	人事、給与に関する制度は整備されているか	3.0	
9	介護業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.6	
10	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3.4	
11	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.2	

① 課題

[・ 職員の情報システムの改善
・ 業界・地域との連携]

② 改善方法

[・ 新情報機器の導入と活用による業務の効率化
・ 関係施設・学校外部委員・法人の外部役員等の意見を反映した学校運営の促進]

③ 特記事項

[]

(3) 教育活動

	評 価 項 目	適切・・・4 やや不適切・・・2	ほぼ適切・・・3 不適切・・・1
12	教育目標等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.6	
13	教育目標、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.8	
14	カリキュラムは体系的に編成されているか	3.6	
15	キャリア教育・実践的な職業教育の視点にたったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.6	
16	介護分野における関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行なわれているか	3.6	
17	介護分野における施設実習等が体系的に位置づけられているか	3.8	
18	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.2	

19	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.8
20	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.6
21	人材育成目標の達成に向け授業を行うことのできる要件を備えた教員を確保しているか	3.8
22	介護分野における業界等との連携において優れた教員を確保するなどマネジメントが行われているか	3.4
23	介護分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	3.0
24	職員の能力開発のための研修等が行われているか	3.2

① 課題

- ・国家試験対策を充実させる。
- ・職員研修の環境を整える。

② 今後の改善方法

- ・国家試験に重点を置いた授業の工夫改善を図る。・研修の機会を増やす。
- ・教職員間の学習会開催 ・長期休業日の研修の奨励。効果的な年間研修計画の作成

③ 特記事項

- ・第三者評価の研修に参加するなど、職業実践専門課程を充実させる研修に積極的に参加

(4) 学修成果

	評価項目	適切・・・4	ほぼ適切・・・3
		やや不適切・・・2	不適切・・・1
25	高い就職率が維持されているか	4.0	
26	卒業試験、各種資格試験取得率の向上が図られているか	3.8	
27	退学率の低減が図られているか	3.4	
28	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.6	
29	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	3.4	

① 課題

- ・国家試験に向けての指導体制・指導内容の工夫改善

② 今後の改善方法

- ・各教員の国家試験対策を共有化し、工夫改善することによって全員合格を目指す。

③ 特記事項

- ・就職率100%を維持

(5) 学生支援

	評価項目	適切・・・4	ほぼ適切・・・3
		やや不適切・・・2	不適切・・・1

30	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.4
31	学生相談に関する体制は整備されているか	3.6
32	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.6
33	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.4
34	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.4
35	保護者と適切に連携しているか	3.4
36	卒業生への支援体制はあるか	3.6
37	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.6
38	高校・高等専修学校との連携によるキャリア・職業教育の取組が行われているか	3.6

① 課題

- ・教育相談体制の組織的な取組
- ・保護者の学校理解の深化

② 今後の改善方法

- ・学校と関係機関との連携を密にした教育相談
- ・進路相談のさらなる推進

③ 特記事項

- ・高校との連携による出前授業・分野別説明会・面接指導等実施

(6) 教育環境

	評 価 項 目	適切・・・4	ほぼ適切・・・3
		やや不適切・・・2	不適切・・・1
39	施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.8	
40	学外研修、インターシップ等について十分な教育体制を整備しているか	3.4	
41	防災に対する体制は整備されているか	3.8	

① 課題

- ・図書館の整備と効果的な活用
- ・設備の一部老朽化への対応。 ・学外研修の充実

② 今後の改善方法

- ・学生の図書に関する要望を随時把握し、図書の購入計画を作る。
- ・個人研修（学会等）を奨励し参加率を高める。・防災危機管理マニュアルの再検討

③ 特記事項

-

(7) 学生の受入れ募集

	評 価 項 目	適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1
42	学生募集活動は、適正に行われているか	3.6
43	学生募集活動において資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	3.8
44	学納金は妥当なものとなっているか	3.8

① 課題

[・学生募集の工夫改善]

② 今後の改善方法

[・高校・職業能力開発センターとの連携を強化し、入試改革を推進
・介護福祉の啓発普及に努め、福祉人材の確保に努める。]

③ 特記事項

[・指定校推薦の継続実施]

(8) 財務

	評 価 項 目	適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1
45	中長期的に学校の財務は安定しているといえるか	3.0
46	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.2
47	財務について会計監査が適正に行われているか	3.4
48	財務情報公開の体制整備は出来ているか	3.4

① 課題

[・長期的な学校財務については、学校をとりまく環境をよく研究し、多角的な学校経営など本校の将来像に合致した予算づくりを検討する必要がある。]

② 今後の改善方法

[・先進校の情報収集・分析 比較研究]

③ 特記事項

[・節電・用紙の裏面活用など職員のコスト意識・エコ意識が向上している。]

(9) 法令等の遵守

	評 価 項 目	適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1
49	法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.8
50	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.8
51	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.8

52	自己評価結果を公開しているか	3.6
----	----------------	-----

① 課題

- ・ 個人情報により一層徹底管理する。
- ・ 危機管理の徹底

② 今後の改善方法

- ・ 危機管理マニュアルの作成と周知

③ 特記事項

-

(10) 社会貢献・地域貢献

	評価項目	適切・・・4	ほぼ適切・・・3
		やや不適切・・・2	不適切・・・1
53	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.2	
54	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.8	
55	地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	3.2	

① 課題

- ・ 学校主催の公開講演会・公開講習会等の活性化

② 今後の改善方法

- ・ 諸事業の内容を再検討し改善する。
- ・ 関係機関・関係施設等と密接な連携を図り、広報活動（ポスター等の活用）をする。

③ 特記事項

- ・ 埼玉県介護委託職業訓練受託実施